

問題文

- 1 走者二・三塁。三塁走者が三塁本塁間で挟撃されたが三塁に戻ったので、両方走者が三塁に触れている状況になった。ボールを持った捕手は三塁走者と二塁走者の両方にタッグした。二塁走者にアウトが宣告される。

回答

( ○ )

参照

5.06(a)塁の占有(2)

2人の走者が同時に一つの塁を占有することは許されない。ボールインプレーの際、2人の走者が同一の塁に触れているときは、その塁を占有する権利は前位の走者に与えられているから、後位の走者はその塁に触れていても触球されればアウトとなる。ただし、本条(b)(2)項（フォースの状態の発生等で走者に進塁の義務が生じた場合）適用の場合を除く。

5.06(a)(2)・【5.06a・c原注】も参照

問題文

- 2 フェアの打球がインフライトの状態で、競技場のラバーフェンスに当たってから、その上にある金網フェンスを越えて、プレーイングフィールドの外へ出た。打者に本塁が与えられる。

回答

( × )

参照

5.06(b)進塁(4)

(F) 2個の塁が与えられる場合—フェアの打球が

- ① バウンドしてスタンドに入るか、または野手に触れて進路が変わって、一塁または三塁のファウル線外にあるスタンドに入った場合。

【解説】

競技場のラバーフェンスさらに『その上にある金網フェンス』があるのでラバーフェンスはプレーイングフィールド内の一部であり、そこでバウンドしたので本塁打ではない。バウンドしてインフィールドに戻ったボールを野手が直接捕球すればインプレーとなる。

問題文

- 3 走者が塁にいるとき、ボールを両手で保持してセットポジションをとった投手が、両手を離してから軸足を投手板からはずした。規則違反ではない。

回答

( × )

参照

5.07(a)正規の投球姿勢(2)[注6]

ワインドアップポジションとセットポジションとの区別なく、軸足を投手板に触れてボールを両手で保持した投手が、投手板から軸足を外すにあたっては必ずボールを両手で保持したまま外さねばならない。また、軸足を投手板から外した後には、必ず両手を離して身体の両側に下ろし、あらためて軸足を投手板に触れなければならない。